



FACE FOUR+

PLUS

[フェイスフォー・プラス]

「1」
体温検知

「2」
マスク検知

「3」
入室管理

「4」
労務管理



フェイスフォーが、さらに進化。

独自の「AI アルゴリズム」によって、接触することなく体温測定・マスク検知し、入室管理や労務管理との連携など、時代のニーズにいち早く応えてきた顔認証端末が、さらなる4つの機能を加え、Face Four + (フェイスフォー・プラス) へと進化を遂げました。



手首検温



スマホ
通知



プリンター
連携



音声変更



Monitoring the Future

オフィス・工場・病院・ビル・自治体など、
『Face Four+』の最先端テクノロジーが未来の日常を守ります。

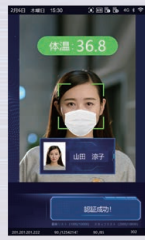


FACE FOUR+
PLUS
【フェイスフォー・プラス】



1 体温検知

「顔認証」と「体温検知」の技術で、体温を瞬時に検知します。カメラに顔をかざすと体温を自動測定し、発熱リスクのある人を事前に検知できます。



2 マスク検知

「マスクを着用」していても個人を識別でき、体温と合わせて自動で判断します。マスクを着用していない人に、音声で警告もできます。



3 入室管理

※電気錠連携
発熱やマスクの未装着を認識し、「電気錠」と連動することで、体温異常やマスク未着用者には、入場ゲートやドアを開けないように制御できます。



4 労務管理

※管理サーバー連携
社員のIDと体温を自動で記録します。手間をかけることなく労務管理が可能です。人数が多い会社の労務管理担当者が即座に把握することでリスクを回避します。



従来の4つの基本機能に、
“4つの使いやすさ”がプラスされました。



手首検温

手首で検温できるユニットを接続できます。(ユニットはオプション)
本体設置場所の気温が安定しない、または額で検温できない場合などに手首で検温することもできます。



スマホ通知

異常温度を検知した場合、専用のスマホアプリにアラーム通知することができます。
※スマホアプリは、iOS、Android対応



プリンター連携

専用のPCソフトを利用して、検温結果の確認やプリンターを介して印刷することができます。
※プリンターは特定機種のみ対応。別途必要になります。



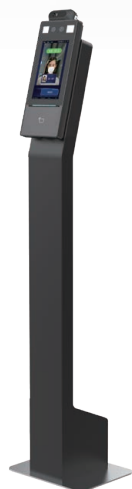
音声変更

定型の音声アナウンスを、何種類かの別の音声に変更することができます。
(別途有償対応となります)

壁面取付タイプと自立スタンドの2タイプ、さらに2つのオプションをご用意。



DG-T108



DG-T108S



卓上スタンド (オプション)



手首検温ユニット (オプション)

モデル	DG-T108 DG-T108S	スタンドアロン	○
タイプ	壁面取付/自立スタンド	設置先	屋内
測定対象	体内温度 (予測式)	認証時間	最速 0.2 秒
液晶表示	7インチ	アラーム	入力×2、出力×1
測定範囲	30°C~45°C	Wiegand	入力×1、出力×1
測定精度/偏差	0.1°C/±0.3°C	カードリーダー	Mifare カード対応 (typeA)
測定距離	0.2~1m	動作環境	15°C~30°C(推奨 25°C前後) ※屋内、無風
同時測定人数	1人	電源	DC12V
顔認証	10,000人	寸法	本体部: 144×33×305mm (体温測定部を除く) 自立スタンド部: 280×222×1158mm
マスク着用検知	○	屋外	× (IP54)

※製品は被測定者の体表面温度を元に、予測式の体内温度を表示する装置です。医療機器ではありません。また、人物の体表面温度に基づき「予測式」で体内温度を表示しているため、体温計ではありません。

お問い合わせ

開発元 **ダイワ通信株式会社**
〒921-8011 石川県金沢市入江2丁目180番地
TEL: 076-291-4000 www.daiwawa.com

